

KITAQ MISSION START!

一般事務員 デジタル



都市整備局 住宅管理課 (令和4年度入職)

入職後の経歴

令和4年度 入職 都市整備局 住宅管理課



Q 北九州市役所を志望したきっかけを教えてください。

A 入職前は、東京の民間企業でシステムエンジニアとして勤務していました。ライフスタイルの変化に伴い、将来を見つめ直す中で、地元へのUターンを考えるようになりました。その時に、北九州市がデジタル人材の採用を行っていることを知りました。

Q 現在担当している業務の内容を教えてください。

A 業務システムの次期システム導入や現行システムの運用を担当しています。次期システムの導入業務では、関係部署とともに運用フローのあるべき姿を検討し、それに基づいたシステム設計についてシステムベンダーと協議を行っています。また、現行システムの運用業務においては、業務課題の解決に向けて、問題点の整理や解決策の検討に取り組んでいます。

Q 業務を遂行するために、どんなことを学んだり意識したりしていますか。

A 関係法令や業務の背景を正しく理解した上で、デジタルで何ができるかを考えるようにしています。また、システム導入や業務改善においては、専門用語を使いすぎず、関係者に分かりやすく説明することを心がけ、関係者で共通認識を持てるよう、図や資料を使ってイメージを共有する工夫も行っています。

Q 業務に取り組む中で、どのような点に仕事のやりがいや面白さを感じますか。

A デジタルに関する業務は、利用者の抵抗感やスキル不足に対する不安に配慮しながら進めます。課題を一つひとつ解消し、利用者に喜んでもらえるサービスを提供できたときに、やりがいと達成感を感じます。また、自治体職員は幅広い分野の知識が必要とされます。そうした環境の中で、デジタル以外にも知識の幅を広げることができ、自身のキャリアの可能性も広がりました。

専門性と幅広い知識をいかし、価値あるDXを進めます。

Q 北九州市職員として働いていてよかったと感じる点を教えてください。

A 自治体の業務は、その成果が市の制度やサービスとして形になり、多くの市民に影響を与えます。民間企業で働いていた頃には得られなかった、「公共を支えている」という実感を持てます。また、本市ではフレックスタイム制が導入され、これまでの公務員のイメージを覆すような、柔軟な働き方が実現できます。

Q 北九州市役所で働くことに興味を持つ皆様に向けて、メッセージをお願いします！

A 現在は自治体でもDXの推進が強く求められているので、デジタルの分野でキャリアを築いてきた人材も、専門性をいかして活躍する場が用意されています。また、部署や立場を超えて、問題解決に向けて積極的に協力し合う風土があるので、ぜひ北九州市役所の「デジタル枠」というキャリアを検討してみてください。

MISSION

Q 北九州市役所であなたがクリアしたいミッション(夢)を教えてください。

A デジタルの力で行政サービスをより使いやすく、身近なものにすることです。知識をいかしながら、現場の声を丁寧に拾い、職員と市民の双方にとって価値のあるDXを進めていきます。将来的には、他自治体のモデルとなるデジタル施策を実現し、地域全体の行政サービスの質の向上に貢献したいです。

